

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—

2019
冬
号

<No.198>

CONTENTS

●神田所長より「新年のご挨拶」 ●香川県石油コンビナート総合防災訓練
●「美讃」一般公開 ●高松港と「拓海」の見学会 ●入港予定



国土交通省 四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

庁舎が移転してから20年が経ちました



左上：現庁舎移転直後(1999.1.12撮影)

右上：現庁舎近景(2019.1.10撮影)

右下：現庁舎周辺〔サンポート合同庁舎から撮影〕
(2019.1.9撮影)



土地区画整理事業に伴い、庁舎を移転してから20年が経ちました。移転当初は高松駅から直接アクセス出来ず遠回りをして通勤していた、という話もありました。現在では、事務所周辺はマンション・住宅や商業施設が数多く立ち並んでいます。

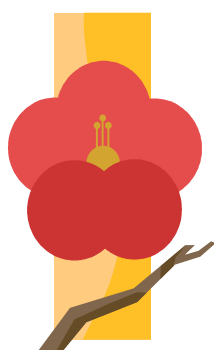
新年明けましておめでとう
ございます。本年もどうぞ
よろしくお願ひします。
皆様におかれましては、つ
つがなく新しい年をお迎え
のこととお喜び申し上げま
す。また、おかげさまで皆
様の深いご理解とご支援の
下、当事務所の本年度事業
も順調に進捗しております
ことにつき、この紙面を借
りて厚くお礼申し上げます。
昨年は7月の豪雨など災
害が多く発生し、広範囲に
被害が及びました。香川県
内でもJR予讃線の橋脚が
傾斜して列車が運休したり、
土砂災害が各地で発生したり
するなどの被害のほか、海上
でも流木等の浮遊物が漂流
し、その回収に関係者のご
協力をいただきながら取り
組んだところであります。改め
まして皆様のご支援・ご協力
に深く感謝する次第です。
さて、今年は元号が変わ
る大きな節目の年です。事
務所としての抱負といたし
ましては、昨年から引き続
き「港や空港の整備を通じ
て地域を支える」という役
割に関係者と一緒になつて
果たしていくと共に、新た
な時代に向けて、小さなこ
とも進めていきたいと思
います。なお、高松空港に
関しましては昨年4月から

「新年のご挨拶」

空港運営の民間委託が始ま
りましたが、滑走路端安全
区域(RESA)の整備は引
き続き国土交通省で行いま
す。当事務所では大阪航空
局で決定された整備の基本
方針を受け、必要な構造物
の基本設計や用地買収など、
その具体化に向けて努力す
る所存です。併せて南海ト
ラフ巨大地震などの自然災
害への対応やテロ対策の強
化、海面を漂流するゴミや
油の回収、海や港に関する
啓発活動等についても、各
関係機関と連携の上、事務
所職員一丸となって進めて
いきたいと考えております。
最後になりましたが、本
誌をご覧頂いている皆様
のご多幸を祈念すると共に、
事務所事業に対する、皆様
のご理解とご支援のほどよ
ろしくお願ひいたします。

高松港湾・空港整備事務所長

神田 忠士



香川県石油コンビナート総合防災訓練

11月13日(火)、川崎重工業(株)坂出工場において、香川県石油コンビナート総合防災訓練が行われ、事業所自衛防災組織及び防災関係機関など、およそ130人が参加しました。今回の訓練では、南海トラフを震源域とする大規模地震が発生し、事業所内の岸壁に係船中の船の燃料タンクが損傷。船上火災が発生し、海上に重油が漏れ出したという想定で行われました。

訓練内容は、事業所の自衛消防組織が着火した海上の船に向かって放水する訓練と坂出市消防本部と日本赤十字社香川県支部が連携して、けがをした事業所の消防隊員を救急搬送する訓練などが行われました。当事務所の「美讃」は、漏洩した重油の回収要請を受けて出動し、重油を回収する訓練を行いました。



▲訓練の様子



「美讃」一般公開

10月19日(金)に、サンポート高松で海洋環境整備船「美讃」の一般公開を行いました。「美讃」は、国土交通省四国地方整備局に配備されており、平成30年7月豪雨による漂流物を回収するなど、瀬戸内海を運航する船の安全を守っています。

一般公開では、参加者の方には操船室や機器、前日までの2日間で回収した流木等の漂流物を紹介します。一般公開では、参加者の方には操船室や機器、前日までの2日間で回収した流木等の漂流物を紹介します。



▲回収した流木等



▲一般公開の様子



高松港と浚渫船兼起重機船「拓海」の見学会

12月10日(月)に、官民連携での建設分野の担い手育成の一環として、石田高等学校農業土木科と香川大学都市工学科の学生を対象に高松港と新造された大型作業船の見学会を開催しました。サンポート高松より乗船し高松港の港内について見学の機会をいただきました。

海上工事で活躍する作業船にもICT技術の導入による生産性向上や労働環境の向上が進んでいることを知って貰う良い機会になったと思います。



▲見学会の様子(左:「拓海」、右:高松港を見学する船内)

5万トン級岸壁(サンポート高松)入港予定

* CALEDONIAN SKY	4,200トン
入港 3月26日(火)	18時30分
出港 3月27日(水)	18時00分
* にっぽん丸	22,472トン
入港 3月29日(金)	時刻未定
出港 3月29日(金)	9時30分
* にっぽん丸	22,472トン
入港 3月31日(日)	16時30分
出港 3月31日(日)	時刻未定
* STAR LEGEND	9,961トン
入港 4月5日(金)	9時00分
出港 4月5日(日)	20時00分



【※ご注意下さい】

船の入出港時には、網取用の銃(もやい銃)が放たれる等、大変危険且つ作業の支障となりますので、岸壁付近には近づかないようお願い致します。また、入出港日、時刻はあくまで予定で、前後又は変更する場合があります。

●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011
高松市浜ノ町72番9号
TEL087-851-5522
FAX087-826-1210

●坂出港分室

〒762-0002
坂出市入船町1-5-26
TEL0877-46-0311
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください
皆さんからのお便りお待ちしております。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくなれみなと
0120-497-370

受付時間*: 9:30~12:00と13:00~17:00

(土・日・祝祭日・年末年始を除く) *一部の地域を除きます。

